

令和2年度第1回 三島総合病院地域協議会 議事録

開催日時：令和2年10月29日（木） 15：30～16：15

開催場所：三島総合病院 第一会議室

出席者：委員）池田裕介（一般社団法人三島市医師会会長）

三枝知子（三島市健康福祉部健康づくり課長・健幸政策戦略室長）

志村 肇（三島市谷田押切町内会役員）

病院）野田芳人（三島総合病院長）、平塚世津子（三島総合病院看護部長）

高山卓也（三島総合病院事務長）、高塚聖文（三島総合病院事務長補佐）

【議題】

1. 三島総合病院の現況について
2. 三島総合病院への要望事項について
3. その他

【院長挨拶】

本日は大変お忙しい中、令和2年度第1回三島総合病院地域協議会にご出席いただきありがとうございます。

本年の2月に開催して以来、コロナの影響から今年度開催が本日となりました。

本日は当院の経営状況等を報告させていただきますのでよろしくお願いいたします。

また、この協議会につきましては、地域の実情にあった病院運営に努めることを目的としておりますので、忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。

1. 三島総合病院の現況について

10月1日現在の職員数は、常勤277名、非常勤63名の合計340名です。医師については10月より常勤の整形外科医1名を採用し、令和3年1月より腎臓内科医1名、令和3年4月より麻酔科医1名の常勤医の採用を予定しております。

診療科については13科、専門外来は糖尿病代謝、透析シャント不全、もの忘れ、ペインクリニックを開設しております。

主な施設認定は、第二次救急医療施設、災害拠点病院、産科救急病院の認定を受けております。

患者数等については、令和2年9月までの実績として1日平均入院患者数が129.3人、病院全体の病床稼働率は71.4%、地域包括ケア病棟については92.7%と高い稼働率を維持しております。外来患者の1日平均患者数は247.8人となっております。今年度上半期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響をうけ、入院・外来とも患者数が落ち込みましたが、7月より徐々に回復傾向にあり、経常収支につきましても6月からは単月で黒字化に繋がっております。

透析センターについては稼働率 102%、救急車搬送患者数については 274 人で今年度は 600 人前後になる見込みです。

健診実施人数については、特に 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により企業健診の延期やキャンセルにより健診者数は 1 ヶ月あたり 1,000 人台と少なかったのですが、その後、健診日の日程調整を行い 6 月より徐々に回復しております。

分娩件数については、17 件ですすでに昨年度実績を上回っております。

現在、当院では全身麻酔科で手術をする患者さんを対象に PCR 検査を外部委託で実施しており、今後は当院に PCR 検査機器の導入を予定しており、準備が整い次第、PCR 検査の対象者を検討していく予定であります。

病院の設備関係については、三島総合病院がこの地に移転してから約 19 年が経ち、院内外の医療機器、設備等が更新の時期を向かえており、それらには高額な費用もかかることから更なる健全経営を継続していくことが課題となっております。

2. 三島総合病院への要望事項について

委員) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響でいろいろ大変だったでしょうが、経営状況が回復し安心しております。病院としてどのような対応をされたのでしょうか。

病院) 病院へ行かない風潮もあり 4 月、5 月と入院患者、外来患者が共に減少しました。介護老人保健施設は感染防止対策を万全にし、利用者確保に努めました。健康管理センターでは、キャンセルがたくさんあったが、日程の再調整を行い年度内に実施、回復傾向に向かっております。

委員) 地域連携室の対応がスムーズで地域包括ケア病棟で患者を受けられ、発熱患者も受けていただき非常にありがとうございます。呼吸器内科は順天堂病院か江原先生にお願いしており、この場をお借りしお礼申し上げます。
また、患者数は少ないが、婦人科疾患も院長先生に大変お世話になりありがとうございます。

委員) 病院からの情報発信について、以前お話がありましたが現状はどのようになっていますか。

病院) セキュリティ強化の問題もあり、電子媒体での発信・宣伝活動は難しく、紙媒体で行うよう考えています。三島総合病院で実施していること、その取組みを町内会報として紙媒体で宣伝しようかと考えているところです。

委員) 市民から面会の問い合わせがあります。現状は全面禁止ですが、今後はどうでしょうか。4月、5月には全く面会できず辛い思いをした家族もいます。

病院) 現状は全面禁止にしているが、ルールを作り、臨機応変に個々の場合も対応できるように検討しています。

委員) PCR検査について、一般の方の検査も受け入れて頂けるのでしょうか。

病院) 現在は、行政検査と民間検査の2方法で行っておりますが、今後、PCR検査機器の導入、院内の整備状況を見ながらお知らせしたいと考えております。

委員) コロナの感染対策にはマスクは有効なのでしょうか。色々な報道がありよくわからないので教えてください。

病院) 防御は弱いですがマスクは効果があります。罹患している人が外に広めないことは証明されております。マスクの種類にかかわらず有効性は高いと思います。三島市は地域性もあるのか皆さんマスクを着用し感染者が少ないです。コロナは季節性は関係ないので三密を避けるようにすれば心配はないと思います。

3. その他

病院) 現在、特定行為のできる看護師の育成に力を入れています。3月に創傷ケアの看護師が育成されました。今後、特定行為の研修を受けた看護師が増えれば、患者さんも安心して入院できる雰囲気になると考えています。

また、これからは3~4か月に1回、褥瘡に関する勉強会の開催を考えています。